

スケッチかんさい



大阪府中央区久太郎町4丁目

船場の杜に芸術祭

大阪・船場のど真ん中に、豊かな緑と広場をもつ坐摩神社がある。ここで船場まつりの一環として、6年目の「せんば鎮守の杜芸術祭」が行われた。私も近くで個展・チャリティ水彩画展として参加した。ともに船場文化の発信が狙いだが、今年は災害義援金に加わり、2枚看板となった。江戸末期に生まれた人形浄瑠璃が、明治・大正時代には船場商人によって文楽として育てられた。それが今では、坐摩神社の拝殿で、モダンバレエ、日本歌曲、オペラアリアと2重唱が展開され、最後は「上を向いて歩こう」で歌手と聴衆が合唱し、船場文化の新しい息吹がこだました。新築マンションのラッシュで船場住人が戻ってきたというが、立錫の余地もないほどの観客だった。

熱田 親憲